

(単位：千円)

◎所管部長：健康福祉部長

総事業費	H23	H24	H25	H26(予算)
	335,418	434,447	411,767	465,798

(単位：千円)

事務事業名	H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26予算額	今後の方向性
	法令等の義務	実施手法	財源構成		
事務事業の目的					
健康づくり普及啓発事業	1,652	1,082	1,622	1,930	見直し 継続
	有	直営	一財		
地域で健康づくりのリーダーとして活動する健康普及員を支援し健康・体力づくりを推進します。					
健康相談・教育事業	9,099	17,063	21,124	22,697	見直し 継続
	有	直営	県・一財		
健康増進法に基づき、健康診査後の事後指導及び生活習慣病予防のための保健師や栄養士等による相談・教育・訪問指導を保健福祉センター等で実施します。					
食生活改善支援事業	306	304	305	330	見直し 継続
	有	直営	一財		
食生活改善の正しい知識と調理技術を普及させ、生活習慣病の予防に努めます。また、食生活改善推進員の養成を行い、地域の健康づくりを推進します。					
成人歯科健康診査事業	1,755	1,768	1,971	2,075	見直し 継続
	有	直営	県・一財		
80歳で自分の歯を20本確保する8020運動の推進に基づく歯科健診を実施します。					
女性の健康診査事業	3,675	3,539	3,530	3,691	見直し 継続
	有	直営	一財		
女性の健康づくりと女性特有の疾患の早期発見のため、健康診査、保健・栄養指導を行います。					
健康診査事業	317,080	408,738	381,218	432,244	見直し 継続
	一部有	直営・委託	国・県・一財		
特定健康診査や各種がん検診を実施し、生活習慣病やがんの早期発見・早期治療に努めます。					
[注釈] <法令等の義務> 法律または政省令による事業実施根拠の有無 <実施手法> 直営、委託、指定管理から選択。同一事業内で実施手法が混在するケース有り <財源構成> 一財:一般財源 国:国庫補助金等 県:県費補助金等 市:市債 他:その他特定財源 <今後の方向性> 事務事業評価の結果を踏まえた方向性					

これまでの成果

・ウォーキングイベントや体操教室、こころの健康講座、食生活教室、食生活改善推進員養成講座、生活習慣病予防教室など健康づくりに向けた各種事業を実施したことで、「自ら健康づくりに取り組んでいる市民の割合」が平成20年度と比較して平成25年度調査では2.9%増加するなど、健康づくりに対する市民意識の向上が図られました。
 ・また、本市における死亡原因として最も多いがんの予防に関しても、検診対象者への個別勧奨や無料クーポン券の配布を行うとともに、施設検診に胃がん内視鏡検査を導入するなど検査内容の充実を図り、市民が自らの健康状態を把握できる環境の整備を進めました。
 (記述は総合政策課において作成した文例)

◆記入にあたっての考え方◆
 ・「成果を計る主な指標」の推移を踏まえながら、これまでの施策展開による成果について記述します。
 ・記述にあたっては、できるだけ具体的なデータに基づき分析、記述することを基本としながら、必要に応じ数値に表れない実績などについても考慮したものとします。

成果に対する評価と課題

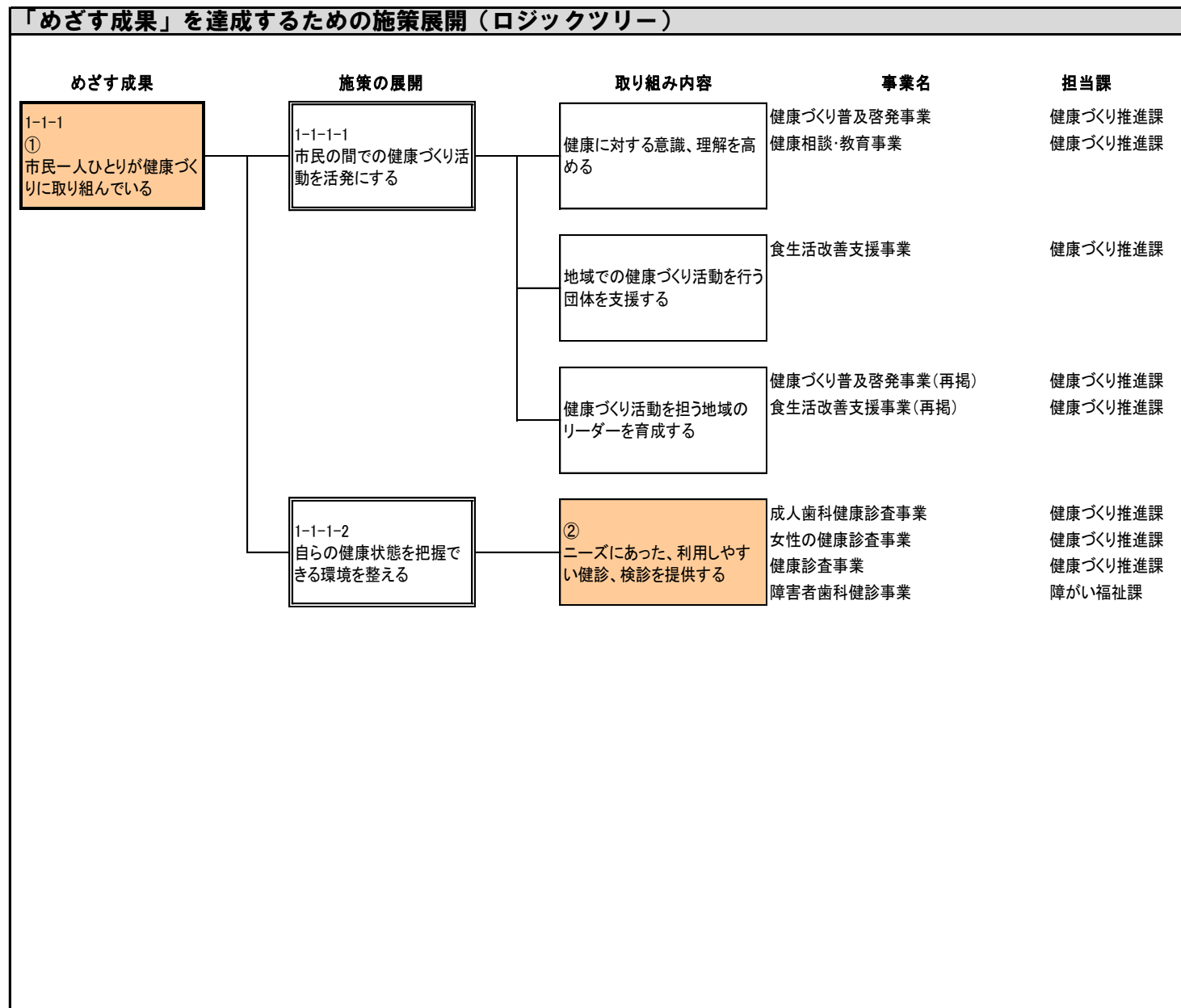
・これまで健康づくり活動を活発にするため、意識啓発事業や各種団体等への支援策に取り組み、一定の成果は上がっていると考えています。しかしながら、指標の実績値については、当初設定した目標値にまでは達していません。未達成の要因をきちんと分析したうえで、今後は、鶴間地区をモデルとして個別訪問を実施している健康相談事業をもとに、個人や地域の健康課題を的確に把握しながら、地域における保健活動の充実を図る必要があります。
 ・各種がん検診については、受診率が伸び悩んでいるものがあり、全体的にも停滞傾向となっています。今後は、より積極的な受診が図られるようなインセンティブを提供できる仕組みづくりについて、先進事例などを研究しながら具体的な方向性を検討する必要があると考えます。中でも、女性の健康診査事業については、子育て世代を中心とした若い人の受診勧奨について対策を講じる必要があります。
 (記述は総合政策課において作成した文例)

◆記入にあたっての考え方◆
 ・「これまでの成果」の記述内容に基づいた評価と、今後の施策展開における課題について記述します。
 ・評価の記述については、評価内容の考え方などをできるだけ具体的に記述します。
 ・課題の記述にあたっては、今後の目的達成に向けた問題点などをできるだけ明確に記述するとともに、必要に応じ、事務事業における対応手法などについても言及することとします。

平成26年度「めざす成果」施策評価シート

1-1-1 市民一人ひとりが健康づくりに取り組んでいる

総合計画体系	健康領域・基本目標	人の健康・一人ひとりがいつまでも元気でいられるまち
	個別目標	心身の健康を維持・増進する
	めざす成果	市民一人ひとりが健康づくりに取り組んでいる 市民一人ひとりが健康づくりに取り組むとともに、自らの健康状態を把握し、健康管理に努めています。



成果を計る主な指標	指標の名称	前期基本計画		実績値 (H25)	後期基本計画	
		計画策定時 (H20)	最終目標値 (H25)		中間目標値 (H28)	最終目標値 (H30)
	自ら健康づくりに取り組んでいる市民の割合	60.20%	75.00%	63.10%	69.00%	75.00%
	肺がん検診受診率	4.70%	27.50%	15.50%	21.50%	27.50%